



3月の園だより

令和5年3月1日

緑葉や色鮮やかな花々が咲き始め、春もすぐそこまでやって来たようです。

今年度は、行事が少しずつ戻り、保護者の皆様と一緒に子ども達のたくましく成長した姿を喜ぶことができ、嬉しく思いました。

残りあと1ヶ月、子ども達と一日一日を大切にしっかりと過ごしていきたいと思えます。

卒園式のお知らせ

日時：3月19日（日）10時～11時

場所：みなとこども園 1階ホール

出席者：月・雪園児、月組保護者、職員

希望に胸をふくらませた月組の子ども達が卒園します。

※実施内容が変更になる場合があります。

お知らせ

・3月19日(日)は卒園式です。前日18日(土)は準備のため、早めのお迎えのご協力をお願いします。

・3月30日(木)・31日(金)は新年度準備のため、早めのお迎えのご協力をお願いします。

ご意見・ご要望

保護者の方からご意見がありました。改善に向けて対応中です。

保育料の引き落としは3月15日(水)です。

SAKURA COLUMN

♪乳幼児教育♪

幼児教育・保育施設から小学校へのなめらかな移行に向けて、こども園や小学校がそれぞれに連携を深めることが必須となっています。保幼小連携会議のあり、ある小学校の先生が「入学までにひらがなや数字が読み書きできるようにして来てください」と言われたそうです。その教員の幼児教育に対する理解のなさにあきれると同時に、悲しくなりました。

幼児教育は小学校に上がるための準備ではありません。お友達と一緒に遊んだり喧嘩したり、家庭ではできない様々な経験を積むことで、意欲・探求心・忍耐力など（いわゆる非認知能力）の心の基礎固めをする時期です。心の基盤がしっかりしていないと、小学校に上がったからの認知学習が積み重なりません。

また、認知能力も大切で、乳幼児期は、絵本を読んでもらったり、お散歩の途中で様々なものに出会ったりする経験の中で、見る・聞く・匂う・触れる・味わうという五感を通して物の名前・特徴・数を認知していきます。

例えば、小学1年生の算数で「次の中でサルは何匹いますか？」という問いに、サルの特徴や他の動物との違いを認知していなければ、答えられません。乳幼児期は文字や数を覚えるよりも、様々な物の名前や特徴を知ることが大切なのです。

避難訓練

2月22日（水）に、近隣火災を想定した避難訓練を行いました。

【3月の予定】

月	火	水	木	金	土	日
		1	2 体育教室(月・雪) わくわく広場	3 ひなまつり会	4	5
6 英会話教室(月)	7 絵画教室(月) わくわく広場	8	9 わくわく広場	10 お別れ会	11	12
13	14 絵画教室 (すみれ) 英会話教室(雪)	15 卒園式総練習 (月・雪)	16	17	18	19 卒園式(月・雪)
20	21	22	23	24 体育教室(雪・星)	25 1号認定子ども 春休み (4月6日まで)	26
27	28	29	30	31		

新年度のお知らせ【予定】

- 4月6日(木)まで1号春休み ● 4月10日(月) 入園・進級式
- 4月15日(土) 保護者会・参観日(全園児) ● 5月20日(土) 親子遠足

少しずつ暖かくなり始め、柔らかな春の日差しを感じるようになりました。4月からの進級、進学に向け、子どもたちのワクワクしている様子が見られます。あっという間に1年も終わりに近づいています。病気やけがに気を付け、残りの日々も楽しく過ごしましょう。



耳の日

「3」は耳の形に似ている子などから3月3日は耳の日と言われています。子どもは耳の病気にかかりやすいので、日頃からお子様の様子をよく観察しましょう。



耳の健康チェック

症状が見られたら耳鼻科に相談を

- 向かい合って話せば通じるが、背後から声をかけると返事をしない。
- テレビの音量を大きくしたり、近づいて見る。
- 会話をしていて、何度も聞き返す。
- 話しかけられてもぼんやりしたり、後から聞き返したりすることが多い。
- よく耳を触っている。

大切な耳を守るために気を付けたいこと！

- ・鼻をすすらず、かむ習慣を付ける
- ・鼻水は、ゆっくりと片方ずつかむ
- ・耳の近くで大きな声や音を出さない
- ・耳をたたかない
- ・耳掃除は綿棒で外耳道を拭き取る程度に行う

チェックしてみよう！！

- 早寝早起きができた
- 朝ご飯は毎日食べた
- 好き嫌いをせずに何でも食べた
- 食後は歯みがきをした
- 毎朝、うんちをした
- 外でたくさん遊んだ
- 外から帰ったら手洗い・うがいをした
- 友達と仲良く遊ぶことができた



1年間、健康に過ごせましたか？

骨と筋肉を強くするには？

好き嫌いをせず様々な種類の物を食べましょう。よくかむことでさらに筋肉を鍛えます。



外でたくさん遊びましょう！

筋肉や骨に刺激を与えるのはとても大切なことです。できるだけたくさん体を動かして遊びましょう。

